



インドネシア・スラバヤ大学を富永 昌人 教授が訪問し 化学工学科で招待講演

【概要】

令和元年 7 月 29 日（月）に、化学部門 富永 昌人 教授が、本学と大学間 MOU を締結しているインドネシア・スラバヤ工科大学を訪問し、教員および学生交流について学長、副学長（国際課担当）、国際担当教授と議論しました。さらに、化学工学科にて招待講演を行いました。

【本文】

令和元年 7 月 29 日（月）に、化学部門 富永 昌人 教授がインドネシアのジャワ島東部のスラバヤにあるスラバヤ工科大学（正式名は、INSTITUT TEKNOLOGI SEPULUH NOPEMBER）を訪問しました。スラバヤ工科大学は、本年 5 月に本学と大学間 MOU の締結に至りました。スラバヤ工科大学の学長、副学長（国際課担当）、国際担当教授と、今後の教員および学生の交流について議論しました。

さらに、富永教授は、「Electrochemical Analysis for Electron Transfer Mechanisms of Microorganism in Mud Microbial Fuel Cell」のタイトルで、化学工学科の教員・学生を対象にして招待講演を行うとともに、化学工学科の博士後期課程学生の博士研究プロポーザルの審査に参加しました。



スラバヤ大学の Mochamad Ashari 学長、Bambang Pramujati 副学長（国際担当）等と教員・学生交流について議論をする富永教授（学長室にて）